

人物だけでなく あらゆる入学式風景をおさめる

お子さんはもちろん、パパやママも緊張の入学式。勝手のわからない校内でビデオカメラや一眼レフを持って奔走するご両親の姿を見かけます。一生に一度の晴れの日。お子さんが大きくなってこの日のことを思い出せるステキな写真をたくさん撮ってあげましょう。

松井なおみさん

スタジオZui主宰。広告から雑誌、ホームページ、イベントなど幅広く撮影するフォトグラファー。女性ならではの感性を生かし、美容関係や自然な表情を引き出す人物撮影も得意とする。大の子ども好きで4歳の甥っ子にメロメロの毎日。



新入学おめでとうございます。ピカピカのランドセル姿がまぶしい晴れの日。入学式では、一生でその日しか取れないステキな写真を撮っておじいちゃんやおばあちゃんにも送ってあげませんか。まずは入学式では校門に掲げられた「平成〇〇年度 入学式 〇〇小学校」の看板とお子さんを一緒に撮っておきましょう。看板を全て入れるには広角レンズを使うと便利です。ズームレンズで一番広く撮れるサイズに設定して撮ってみてください。入学

式の撮影の被写体はお子さんだけでなく、バリエーションを変えて撮っておくとアルバム作りに役立ちます。まずは、これから6年間を過ごす教室や校庭を誰もいないときを見計らって撮るといいでしょう。ロッカーやお子さんの名前が書かれた靴

箱なども撮っておくと、写真を見るときにお子さんとの会話のはずみです。室内での撮影は暗くなりがちなのでISO感度を上げるか、一眼レフなら焦点距離が一つだけの単焦点レンズを使うと明るく撮ることができます。これから一眼レフを買う人は、20mmや30mmの単焦点レンズが付属になったレンズキットもおすすめです。新入学の慣れない雰囲気緊張している顔や泣いてしまった顔なども収めておくと、ワクワク感と不安感が伝わる思い出深い写真となります。

桜の季節なので、桜の木の下でもぜひ撮りましょう。校庭に桜が咲いていない場合は、ランドセルを持って桜がある近くの公園などで撮ります。桜の花は白っぽいので、曇っているときに撮ってもきれいに色が出ません。太陽光で光り輝いている桜や、夕方のオレンジ色の日光が当たった幻想的な桜が美しいでしょう。お子さんと一緒に撮るときは、桜が効果的な脇役になるような構図を探すことも大切です。

